

「消費者志向自主宣言」発表のお知らせ

昭和産業株式会社（社長：新妻 一彦）は、多種多量の穀物を取り扱う「穀物ソリューション・カンパニー」として、独自のビジネスモデルとなるシナジー効果を生かすことで、食に携わる企業やご家庭の皆様にとっての課題の解決策をご提案し、お客様のベストパートナーとなることを目指しております。このように取り組んでまいりましたお客様の声を生かした経営をより深化させるため、昭和産業グループ「消費者志向自主宣言」を公表しましたので、お知らせいたします。

消費者志向自主宣言

1. 理念

昭和産業は、1936年（昭和11年）の設立以来、「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」ことをグループ経営理念に、大地の恵みである穀物を余すところなく、様々な食品素材や配合飼料などに加工し、皆様の食生活にお届けする事業に取り組んでおります。

2. 取り組み方針

①経営トップのコミットメント

食品の安全・安心、安定供給など今後ますます高まる「食」への期待に、多種多量の穀物を取り扱う当社独自のビジネスモデルによるシナジー効果を生かし、「穀物ソリューション・カンパニー」を合言葉に、食に携わる企業の皆様や、一般消費者の皆様へ課題の解決策をご提案し、お客様にとってのベストパートナーとなることを目指しております。

※詳しくはこちら (<https://www.showa-sangyo.co.jp/corporate/message/>)

②コーポレートガバナンスの確保

会社経営の最重要課題の一つであると認識し、「昭和産業 コーポレートガバナンス・ガイドライン」を定めております。公正かつ透明性の高い情報開示に努め、お客様をはじめ全てのステークホルダーの方々からの信頼を高めてまいります。

※詳しくはこちら (<https://www.showa-sangyo.co.jp/corporate/governance/>)

③従業員の積極的活動（企業風土や従業員の意識の醸成）

- ・ 従業員一人ひとりがお客様の声に真摯に耳を傾け、お客様の立場に立って誠実に行動します。
- ・ 経営幹部をはじめ従業員に対して、消費者志向経営に関する啓発活動を実施し、お客様目線の企業風土醸成に取り組めます。

- ・ お客様から頂いた貴重なご意見・ご感想は全従業員に発信し、各事業所でお客様の声を生かした取り組みをしております。

④事業関連部門と品質保証部門、お客様対応部門及び法務部門等の有機的連携

- ・ すべてのお客様に安全で高品質な製品・商品を提供することを通じて、昭和産業グループに対する安心の向上を図ります。原料から製造、保管、出荷・流通の全ての段階で製品の安全性を確保するために、HACCPを柱とした当社独自の仕組み「食品安全・品質マネジメントシステム」を運用しております。
- ・ 不測の事態が生じた場合は、お客様の安全を最優先に考えて、危機管理対応ルールに則った、迅速かつ透明性の高い行動を取ります。

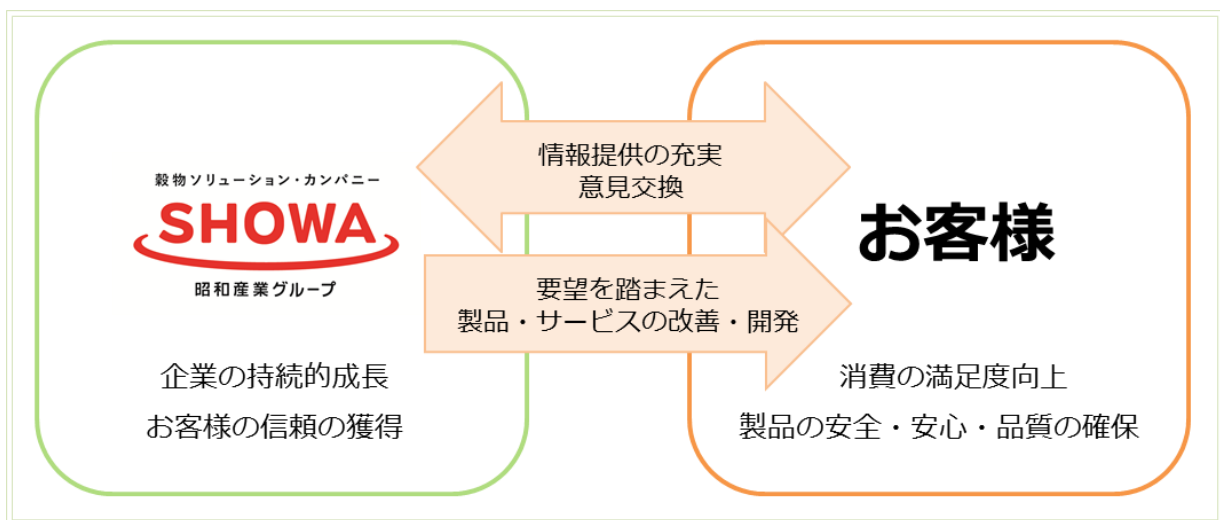
⑤お客様への情報提供の充実・双方向の情報交換

- ・ ホームページに製品の正しい使用方法やアレンジレシピ、よくあるご質問を掲載し、お客様への情報提供を随時行っていきます。
- ・ 「お客様相談センターの活動」「食生活ロコミサイトのひまわりネットの運営」「展示会への出展」「工場見学・料理教室開催」などの様々な手段を通じて、お客様とのコミュニケーションを図っています。

⑥お客様・社会の要望を踏まえた改善・開発

お客様から頂いた声を全社で共有することで、分かりやすい表示や使いやすい包材への改善、新製品開発に反映し、お客様満足の向上に努めます。

「消費者志向経営」イメージ図



以上

(本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先)

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当：岩井・大内

〒101-8521 東京都千代田区内神田2丁目2番1号 TEL：03-3257-2042